

在宅高齢者の生活を支える担い手づくりの現状について

(市認定ヘルパー養成講座について)

実施日 6月7日(金)、14日(金)、7月5日(金)の3日間の講座と2日間の実習で構成。

対象者 ① 市認定ヘルパーとして市内事業所での就労を希望する人及びボランティアとして高齢者のサポートをする意欲のある人

参加者数 15名
(保育士、看護師、ヘルパー2級などの有資格者、昨年度受講者2名を含む)

性別(年齢層) 全員女性
(80代1名 70代5名、60代4名、50代2名、40代2名 30代1名 計15名)

研修内容 講義内容は、例年通り

(シニアサポーターのグループ化について)

実施日 平成31年2月18日(月)

参加者 7名

内容 社協支部の家事援助事業(H29年度)の実施内容、件数、シニアサポーターの生活援助事業(H31年1月末現在)の実施内容、件数を示しながら住民による家事援助の実情について説明。

また、「シニアサポーター派遣依頼書」を基に、利用者からどのようなことを聞きとり、シニアサポーター派遣に繋げているか、依頼の流れや、グループ化した場合、どのような形で活動をスタートしていったらよいか、意見交換を実施。

実施日 令和1年4月15日(月)

参加者 7名

内容 フローチャートと実際にシニアサポーターで生活援助を実施したYさんの派遣依頼書に沿って、聞き取りの手順、や面接時でのポイントなどを確認しました。その後、私が依頼者となり、過去の派遣依頼例5例をもとに、面接のロールプレイを実施。

今後の予定

今回は、令和元年8月27日(火)に実施予定。